

第6学年1組 学級活動（3）学習指導案

指導者 ○○ ○○

1 題材 「あこがれの高学年プロジェクト～ふれあい集会編～」

2 学習の構想

【このような子どもだから】

本学級の子どもは、これまで「あこがれの高学年プロジェクト」として、第1回ふれあい集会に取り組んできた。ふれあい集会までの取組を通して、大縄が苦手な友達に進んでアドバイスをしたり、1年生に目線を合わせて話したり、場や状況に応じた伝え方で相手に思いを伝えたりする姿が見られた。また、友達と頑張りを認め合う中で、自分のよさや成長したところに気付くことができている子どもも多い。

キャリア教育に関するアンケート（評定尺度法4点）の結果を見ると、問題が起きた時、次に問題が起こらないようにしようとしている子どもは、3.34Pであった。その一方で、わからないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を集めたり、他者に質問をしたりすることができている子どもは、3.00P、見通しをもって計画的に進めたり、そのやり方についてよりよい方法に修正したりする子どもは2.69Pであった。

これらのことから、起こった問題の原因を探ったり、課題を発見したりすることはできているが、その解決に向けて、他者の考えを取り入れて考えたり、見通しをもって計画的に実行し、改善したりするまでには至っていない。

【このような内容を】

本題材は、小学校学習指導要領解説特別活動編に示された指導事項のうち、「(3)ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」をねらいとして設定されたものである。

具体的には、学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を活かそうとするとともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとするのである。ここでは、第1回ふれあい集会の取組を振り返り、第2回のふれあい集会で目指す「なりたい自分」と「そのための方法」を話し合って意思決定することができるようにする。

このことは、将来に明るい希望や目標をもって現在及び将来の生活や学習に進んで取り組み、自己のよさや可能性を生かそうとする意欲や態度を育てる上で大変意義深い。

【このような指導で】

本題材の指導にあたっては、第1回ふれあい集会の取組を振り返り、第2回のふれあい集会で目指す「なりたい自分」と「そのための方法」を話し合って意思決定することができるようにする。

そのために、本時の指導にあたっては、まず、「つかむ・つくる」段階では、自分に合った「なりたい自分」を設定することができるように、キャリア・パスポートを活用して、第1回ふれあい集会の取組を振り返る活動を設定する。

次に、「深める・決める」段階では、自分に合った具体的な解決方法を意思決定することができるように、友達とアドバイスをし合う活動を位置付ける。

最後に、「振り返る」段階では、学習した内容を実践につなぐことができるように、視点を基に振り返る活動を設定する。

【このような視点を意識して】

◎コミュニケーションを図る力 < A 人間関係形成・社会形成能力 >

◎自分を前向きにとらえる力 < B 自己理解・自己管理能力 >

◎見通しをもち、自分の考えをつくる力 < C 課題対応能力 >

◎学ぶこと・働くことの意義や自分の役割を理解する力 < D キャリアプランニング能力 >

【このような子どもに】

< 題材の目標 >

知識及び技能	目標をもつことの大切さを理解し、自分のよさや成長したことを基に「なりたい自分」を明確にもち、その実現に向けて、必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。
思考力、判断力、表現力等	「なりたい自分」になるための方法について話し合い、自分に合った方法を意思決定して実践することができる。
学びに向かう力、人間性等	「なりたい自分」になるために、他者と協働し、見通しをもったり、振り返ったりしながら、粘り強く行動しようとする。

3 題材計画（全2時間＋児童会活動＋課外）

A…人間関係形成・社会形成能力 B…自己理解・自己管理能力 C…課題対応能力 D…キャリアプランニング能力

次	時	主な学習活動	指導上の留意点（○）、評価規準と方法（◇）	視点
一	1 （本時）	「なりたい自分」になるための方法を話し合い、実践すること（めあて）を意思決定する。	○ 「なりたい自分」に向かうための具体的な解決方法を意思決定することができるように、自分の良さや課題をもとに、方法を考えたり、他者のアドバイスを聞いたりする活動を位置付ける。 ◇ ふれあい集会に向けて、自分が実践することを意思決定している。 【思考・判断・表現】《キャリア・パスポート》	A・C
	課外	「なりたい自分」になるために、めあてに沿って実践する。	○ めあての意識化を図ったり、課題を発見したりすることができるように、活動の様子を記録（日々の行動目標の設定と振り返り）させる。 ◇ 自分のめあてに向かって取り組んだり、課題を発見したりしようとしている。 【主体的態度】《観察、キャリア・パスポート》	A・D
	児童会活動	ふれあい集会をする。	○ 学年や学級が異なる児童とともに楽しくふれ合うことができるように、これまでの準備や取組を生かしてペア学年で大縄をする活動を設定する。 ◇ 自分で立てためあて（集会を通しての「なりたい自分」の実現に向けて実践しようとしている。 【主体的態度】《観察、キャリア・パスポート》	A・C
	課外	実践を振り返る。	○ 自己の成長を実感することができるように、自他のキャリア・パスポートや写真、手紙等を活用して、頑張りを認め合う活動を設定する。 ◇ 実践を振り返り、現在及び将来に向けての学校生活や日常生活に生かそうとしている。 【主体的態度】《キャリア・パスポート》	A・B

4 本時 令和3年11月18日（木） 13：40～14：25 於：6年1組教室

（1）本時のねらい

第1回ふれあい集会での経験をもとに「なりたい自分」になるための方法を考えたり、友達とアドバイスし合ったりする活動を通して、ふれあい集会に向けて実践することを意思決定できるようにする。





（2）本時で意識するキャリア教育の視点



意識する視点	意識する視点の具体
A 人間関係形成・社会形成能力	○ 友達のアドバイスを肯定的に反応しながら聞いたり、意思決定に生かしたりすることができる。
C 課題対応能力	○ 自分の良さや課題を振り返ったり、友達にアドバイスを求めたりして、「なりたい自分」になるための方法を考えることができる。 ○ 自分の経験や友達からのアドバイスをもとに「なりたい自分」になるための方法を意思決定することができる。

（3）準備

キャリア・パスポート（振り返りノート・ワークシート）、活動の記録（写真）

(4) 展開

過程	学習活動	指導上の留意点 (○) と評価規準 (◇) 意識するキャリア教育の視点(◀▶)と手だて(◎)
つかむ	1 第1回のふれあい集会を振り返り、本時のめあてをつかむ。	○ 第1回ふれあい集会の取組を想起することができるように、集会の様子の写真や前回の集会后に示した成長メーターを提示する。
【めあて】 さらに「パワーアップ」した自分になるために実践することを決めよう。		
つくる	2 「なりたい自分」について考える。 (1) キャリア・パスポートから、第1回ふれあい集会での「なりたい自分」を確認する。	○ 前回の集会で頑張ったこと、または、できなかったことを基に「なりたい自分」を設定することができるように、キャリア・パスポート(振り返りノート)を確認する活動を設定する。
	(2) 第2回ふれあい集会を通して「なりたい自分」を決める。	○ 前回の集会の取組とつなぎながら、本集会の「なりたい自分」を設定することができるように、前回の「なりたい自分」をもとに、強化させたり、広げたりするように助言する。
深める	3 「なりたい自分」になるための方法を見つける。 (1) 「なりたい自分」になるための方法を自分で考える。	○ 複数の方法から、自分に合った方法を選択することができるように、考えた方法を付箋に書き出す活動を設定する。
	(2) 「なりたい自分」になるための方法について友達とアドバイスをし合う。	○ 「なりたい自分」が同じ児童、または、前回の集会で似た「なりたい自分」を目指した児童が分かりやすいように、「なりたい自分」を色で分類し、色バンドを着用させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;">  <p>ぼくは、友達や下級生から信頼される人になるために、1年生にも友達にもしっかりと注意をしようと思うんだけど、他にはどんな方法があるかな？</p>  <p>たしかに、注意も大事だけど、第1回ふれあい集会では、1年生に注意しても、あまり効果がなかったよ。褒めたり、楽しい雰囲気をつくったりすることが大切だと思うよ。</p>  <p>わたしは、今よりももっと積極的に行動できる人になるために、練習の時、困っている1年生に進んで声をかけようと思うんだけど、どうかな？</p>  <p>それなら、「今日は○人に声をかけよう」や『□□□□』と声をかけようなど、毎日、自分で目標を決めるといいんじゃないかな。</p> <p>◎ 自分に合った方法を決めることができるように、「なりたい自分」が共通する友達と交流する時間を設定する。</p> <p style="text-align: center;">< A 人間関係形成・社会形成能力 ></p> </div>		

決める	<p>4 ふれあい集会に向けて実践することを意思決定する。</p> <p>(1) 友達のアドバイスを基に、取り組むことを意思決定する。</p> <p>(2) 意思決定したことを班で伝え合い、共有する。</p>	<p>○ 目指す姿や取り組むことを明確にするために、なりたい自分と具体的な方法をキャリア・パスポートに記入させる。</p> <p>○ 取り組んでいる期間の友達の頑張りを認め合うことができるように、班で「なりたい自分」と意思決定した方法を伝え合う場を設定する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%;"> <p>ぼくは、友達や下級生から信頼される人になるために、1年生や友達のよいところやがんばっているところを見つけて、進んでほめるようにします。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%;"> <p>わたしは、積極的に行動できる人になるために、一日一人に「もっと～したらいいよ」や「がんばったね」などの声をかけようと思います。</p> </div> </div> <p>◎ 自分に合った方法を意思決定することができるように、友達のアドバイスを基にして意思決定するよう助言する。</p> <p style="text-align: right;">< C 課題対応能力 ></p> <p>◇ 自分の経験や友達のアドバイスを基に、ふれあい集会に向けて自分が実践することを意思決定している。 【思考・判断・表現】《キャリア・パスポート》</p> </div>		
振り返る	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>わたしは、友達や下級生から信頼される人になりたいです。はじめは、練習中にふざけてしまう人を注意しようと思っていたけれど、友達のアドバイスを聞いて、できた時には、しっかり褒めたり、時々、遊びを企画したりして、楽しい雰囲気をつくることが大事だと思いました。集会が終わった後に、みんなが楽しかったと言ってくれるように頑張りたいです。</p> </div>	<p>○ 本時の学習を実践につなぐことができるように、「アドバイスを聞いて気付いたこと」「ふれあい集会でがんばること」という視点を基に振り返りを書く活動を設定する。</p>